

## 滑舌長文トレーニング

※滑舌長文トレーニングをするにあたり、2つのトレーニング法を常に意識する必要があります。

「文章の区切りをいち早く理解すること」

「自分が言いづらい音の連なりを知っておくこと」です。

でははじめましょう。

1 カルシウムもマグネシウムも簡単ではないけれど化学反応式を正しく理解しようとしたときのしがらみもなぞなぞも到底わかりづらくまた刹那であり奈落の底に落ちるような心境である。

2 滑舌漬けの毎日をツケで支払うとなると市民革命が起こりまた桜坂の総裁がやってきてはツカツカと物言う物言いなので申し分ないが力尽きたらもう終わりである。

3 タスマニア猿がフットサルを行うということは公然の事実であるが賄賂を受け取っているか否かにより確かな情報がないパターンであればそれはそれで亡き者となる。

4 そろそろソラマメを早熟に空耳アワーとして奏者が早熟でも完熟でもないに等しい場合のトマトジュースをペーストとして支配したら支配人が相乗効果で東部統合線にて川袋駅に投げ込められたトラッシュと同じ兄弟ではないかと疑われて強行突破される突破口を打ちのめしたらまた終わりと呼べるなんて悲しすぎるわけである。

作成 ムラーラミュージックオフィス